

平成23年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	快適職場形成促進事業（都道府県）		担当部局庁	労働基準局安全衛生部		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成4年度開始・平成22年度終了		担当課室	労働衛生課環境改善室		亀澤 典子		
会計区分	労働保険特別会計 労災勘定		施策名	Ⅱ-2-2 労働者が安全で、健康に働ける職場を確保する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	労働者災害補償保険法第29条第1項第3号 労働安全衛生法第71条の4		関係する計画、通知等	第11次労働災害防止計画				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	我が国の職場においては、近年、労働環境の変化等により多くの労働者が疲労やストレスを感じており、また、労働者の健康面への関心の高まりから働きやすさが重視されてきている。そういった状況を踏まえて、快適な職場環境の形成を促進し、労働災害の防止、健康障害の防止に資することを目的とする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	事業場から申請される快適職場推進計画の技術的審査を行い、審査結果を都道府県労働局に報告し、都道府県労働局長の計画の認定に資する。また、快適な職場環境の形成に係る技術的事項等についての事業場からの相談に対応するとともに、都道府県快適職場推進大会の開催等を通じて、事業場における快適職場形成促進について普及啓発を行う。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予算の状況	当初予算	238	221	171			
		補正予算						
		繰越し等						
		計	238	221	171			
		執行額	215	201	157			
	執行率(%)	90%	91%	92%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	快適職場推進計画の認定件数を、3,210件以上(平成17年認定件数)とする。		成果実績	件	3,088	3,081	3,422	—
			達成度	%	96%	96%	107%	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	都道府県快適職場推進協議会の開催率を100%とする。		活動実績 (当初見込み)		94%	100%	83%	—
						( — )	( — )	
単位当たりコスト	49,985(円/件)		算出根拠	22年度予算額171,047千円/快適職場認定件数3,422件				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
		計						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的 状況・予算の	△	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の 流れ、 費目・ 使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、 成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>本事業は、快適職場推進計画の認定件数が、近年、約3,000件で推移する等、事業場における快適職場づくりに一定の役割を果たしたと考えられることから、平成22年度をもって廃止した。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
<p>省内事業仕分けの結果、廃止とされた。</p>			

※平成22年度実績を記入

快適職場形成促進事業(都道府県センター)

厚生労働省都道府県労働局  
(201百万円(平成21年度契約額))

事業管理、受託者への指導



【一般競争入札】

都道府県労働基準協会連合会等  
(47機関)  
(201百万円(平成21年度契約額))

快適職場推進計画の技術的審査、事業場からの相談への対応、都道府県快適職場推進大会の開催等

※支出額上位10者における支出額は別紙のとおり。

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する)(単  
位:百万円)

A.(社)東京労働基準協会連合会			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	快適職場推進アドバイザー(1名)	6			
事業費	計画審査業務、快適職場推進大会開催費、都道府県快適職場推進協議会経費、喫煙対策の推進のための教育経費、喫煙対策推進大会経費	2			
管理運営費	旅費、消耗品費、事務所借料、通信運搬費等	1			
消費税	消費税	0			
計		9	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(社)東京労働基準協会連 合会	快適職場推進計画認定事前審査、快適職場推進大会開催等	9	1	100%
2	(社)北海道労働基準協会 連合会	快適職場推進計画認定事前審査、快適職場推進大会開催等	9	1	100%
3	(社)福岡県労働基準協会 連合会	快適職場推進計画認定事前審査、快適職場推進大会開催等	8	1	100%
4	(社)大阪労働基準連合会	快適職場推進計画認定事前審査、快適職場推進大会開催等	8	1	100%
5	(社)京都労働基準連合会	快適職場推進計画認定事前審査、快適職場推進大会開催等	8	1	100%
6	(社)石川県労働基準協会 連合会	快適職場推進計画認定事前審査、快適職場推進大会開催等	8	1	100%
7	(社)福島県労働基準協会	快適職場推進計画認定事前審査、快適職場推進大会開催等	8	1	100%
8	(社)栃木県労働基準協会 連合会	快適職場推進計画認定事前審査、快適職場推進大会開催等	7	1	100%
9	(社)宮城県労働基準協会	快適職場推進計画認定事前審査、快適職場推進大会開催等	7	1	100%
10	(社)神奈川県労働基準協 会	快適職場推進計画認定事前審査、快適職場推進大会開催等	7	1	100%

※精算額を記入している。